

前回、箱根旅行の1日目の話をしましたね。今回は、2日目のお話です。

箱根旅行にあたって、娘に条件を出しました。それは、かばんは自分で持つ、疲れたからと持ってもらったりせずに、最後まで自分のものは自分で持つこと。もう1つは、お金です。1,200円くらいお小遣いを渡しましたが、2日間の間、欲しいものや食べたいものがあったら自分で買っていいと話しました。ただし、使い切ってもそれ以上はあげないから、お小遣いの中でやりくりしなさいと。娘はそれを承知して旅行に行きました。

2日目は大涌谷という所に行きました。黒たまごで有名な所ですね。久しぶりに行きたいなと思っていました。娘は興味無さそうな顔をしていましたが、ロープウェーに乗るといって行きたいと言ったので一緒にロープウェーに乗り、山の上に向かいました。天気もずっと良くて、景色を楽しみながらのぼっていきました。山頂に近づくと煙がもくもく上がっていたのを娘に尋ねられ、あれが大涌谷だと言うと、じっと外を見ていました。木も何もない岩場から煙が上がっているのを見ながら到着。遊歩道を歩いていきます。コロナのためなのか、煙の対策なのか分かりませんが、中に入るには事前申し込みが必要でした。私はそれを知らなかったのですが、着いてから入れないことが分かり、外から景色を眺めました。娘は興味無さそうな様子でした。ただ、煙の立ちのぼる様子を見ているくらいで、私は景色を楽しんでいるのに娘は早く帰ろうと急かします。娘は、午後に彫刻の森美術館にあるアスレチックに行くことにしていたので、早く行きたがっていました。黒たまごを買い、ロープウェーで山をおりて、彫刻の森に行きました。大人は遊べないので娘がアスレチックで遊んでいるのを見守っていました。平日なのでガラガラで、子どもが2、3人いる程度でした。そのあと中をまわって、作品を見ながら娘とあれこれ話しました。ウサギの像が2体あったのですが、私はケンカしてるみたいと言ったのですが、娘は「違うよ、仲良くしてるんだよ」なんて話をしながら見て回りました。

最終的に箱根湯本駅まで着いた時にはもうくたくたでした。頑張ってお弁当を買おうと選んでもらおうとしましたが、どれでもいいというので丼を買い、帰りもロマンスカーでそのお弁当を食べながら帰りました。楽しい2日間でした。

その後、娘からまた行きたいと言ってきて、千葉に行きたいと言うので、また計画を立てています。